

- 問1 中部地方には「日本の屋根」と呼ばれる険しい山々が連なっています。これらを構成する3つの山脈を、北側から順に正しく並べたものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 飛騨山脈・赤石山脈・越後山脈      2. 木曽山脈・飛騨山脈・赤石山脈      3. 飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈      4. 赤石山脈・木曽山脈・飛騨山脈
- 問2 本州の中央部に位置し、富山県や愛知県などを含む9つの県によって構成されている日本の地方区分の名称として、正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 近畿地方      2. 関東地方      3. 中部地方      4. 中国地方
- 問3 愛知県の伊勢湾沿岸では、東西約20kmにわたる大規模な埋立地が造成され、中京工業地帯の中核を担う鉄鋼業が発展しました。この地域で生産される鋼板などの鉄鋼製品について、現在の原料の調達状況と主な供給先を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 国内産の原料を使用し、主に船舶の製造のために供給している      2. 輸入した原料を使用し、主に近隣の自動車産業に向けて供給している      3. 輸入した原料を使用し、主に海外へ輸出するための缶詰容器として加工している      4. 国内産の原料を使用し、主に建築用の建材として全国へ出荷している
- 問4 長野県は海に面していない内陸県であり、全国で最も多い8つの県と隣接しています。長野県の北東側に位置し、かつて富岡製糸場を中心に製糸業が発展したことや、現在では高原野菜の栽培が盛んなことで知られる隣接県を選んでください。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 栃木県      2. 石川県      3. 埼玉県      4. 群馬県
- 問5 日本の中部地方の内陸部、特に周囲を高い山々に囲まれた盆地状の地域では、山地が壁となることで季節風の影響を受けにくく、年間の降水量が少なくなる傾向があります。このような地域において、不足しがちな農業用水を確保する目的で古くから作られてきた人工的な池を何と呼びますか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. ため池      2. 砂防ダム      3. 遊水地      4. 地下水路
- 問6 中部地方に位置し、東は東京都、西は京都府や兵庫県へと続く交通の要所に位置する県について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 温暖な気候と水はけの良い台地の地形を活かし、牧之原などの地域で茶の栽培が盛んに行われている。      2. 広大な平野を活かした稲作が盛んで、日本一の米の生産量を誇る穀倉地帯となっている。      3. 日本最大の自動車工業の集積地であり、豊田市を中心に世界的な輸出拠点となっている。      4. 標高の高い避暑地や高原での経済活動が中心で、レタスなどの高冷地野菜の栽培が盛んである。
- 問7 日本全国において山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県の4つの県が強調されている資料があります。これらはいずれも海に面していない内陸県ですが、このうち富士山の一部が県境に含まれ、盆地の地形を活かした果樹栽培が盛んな県の名称と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 山梨県 - 甲府市      2. 山梨県 - 山梨市      3. 静岡県 - 静岡市      4. 長野県 - 長野市
- 問8 中部地方の地形的特徴について述べた次の文のうち、フォッサマグナに関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
1. プレートの沈み込みによって太平洋側に形成された、水深が非常に深い海底の溝。      2. 関東地方から九州地方にかけて、日本列島を東西に長く貫いている巨大な断層。      3. 新潟県から静岡県にかけて本州を南北に分断するように位置し、地質学的な境界となっている地帯。      4. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈からなる、標高3000m級の険しい山々が連なる地域。
- 問9 新潟県沖の日本海に位置し、中央部に山地と平野が広がる島では、地域の歴史や自然環境を活かした取り組みが盛んです。かつて金や銀が採掘された鉱山跡の歴史遺産として世界文化遺産登録を目指すとともに、農業において「朱鷺（とき）と暮らす郷」といった独自の名称を持つ米の生産に力を入れている島はどこですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 淡路島      2. 隠岐諸島      3. 佐渡島      4. 対馬
- 問10 北陸地方の気候と産業の特色について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 季節風の影響を避けるために、石垣や防風林で囲まれた家々での精密機械工業が発達した。      2. 一年中降水量が少なく乾燥しているため、伝統的にため池を活用した綿花栽培が盛んに行われた。      3. 冬の降水量が非常に多く積雪が見られるため、農閑期の副業として伝統的工芸品の製造が発達した。      4. 冬は乾燥して晴天の日が多いため、広大な土地を利用した太陽光発電が主な産業となっている。
- 問11 北陸地方において、歴史的に「稲作の単作」が一般的であった理由として、自然環境の面から述べた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
1. 夏の降水量が極端に少なく、水田以外の用途に土地を利用するための灌漑施設が不足していたため。      2. 年間を通じて温暖な気候であり、米の二期作を行うよりも一回の稲作に集中した方が収益性が高かったため。      3. 平地が少なく急峻な地形が多いため、土砂崩れを防ぐ目的で一年中水田に水を張っておく必要があったため。      4. 冬の積雪が厳しく、米を収穫した後の裏作として麦などを栽培することが困難であったため。
- 問12 茶の生産量に関する二〇一四年の統計データによると、全国一位の静岡県（39.6%）に次いで、全国第二位（29.4%）の生産量を占める九州地方の都道府県はどこですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 福岡県      2. 熊本県      3. 鹿児島県      4. 宮崎県
- 問13 静岡県の牧之原周辺の地形図を確認すると、標高50mから100m程度の周囲より一段高い平坦な面が広がり、そこには一面に茶畑の地図記号が記されています。このような地形の名称と、そこで行われている農業の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 干拓地での野菜栽培      2. 台地での茶の栽培      3. 盆地での果樹栽培      4. 扇状地での稲作
- 問14 石川県の伝統的工芸品である「九谷焼」と「輪島塗」の特徴について説明した文として、最も適切なものを選択してください。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 九谷焼は木目を生かした幾何学的な模様が特徴の木工品であり、輪島塗は熱帯の気候に適した通気性の良い織物である。      2. 九谷焼は薄く透明感のあるガラス細工であり、輪島塗は竹を細かく編み込んで作られる丈夫な容器である。      3. 九谷焼は色鮮やかな絵付けを施した陶磁器であり、輪島塗は堅牢な塗り美しい装飾を特徴とする漆器である。      4. 九谷焼は鉄を主原料とした重厚な鋳物であり、輪島塗は和紙を何層にも重ねて作られる和傘である。